

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 岡山高島屋		住所 〒 700-8520 岡山市北区本町 6-40	
本票作成	部署名 : 営業推進部 総務グループ 施設管理チーム			
主たる業種	分類コード	56	業種名 : 各種商品小売業	
事業の概要	百貨店業 従業員 : 191人			
県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地	
	①	岡山高島屋 本館	岡山市北区本町 6-40	
	②	岡山高島屋 東館	岡山市北区本町 5-20	
	③	タイムズ岡山タカシマヤ	岡山市北区錦町 1-5	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数) 3 所      ●車両台数 (②該当の場合) 台			
温室効果ガス排出量	基準年度(令和5年度)	(令和6)年度排出量	目標年度(令和6年度)	
	3,912 t CO <sub>2</sub>	4,096 t CO <sub>2</sub>	3,873 t CO <sub>2</sub>	
	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量	
	①	岡山高島屋 本館	3,479 t CO <sub>2</sub>	
	②	岡山高島屋 東館	462 t CO <sub>2</sub>	
	③	タイムズ岡山タカシマヤ	155 t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
削減目標の達成状況	計画期間 : 令和6年度 ~ 令和6年度 (1箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(6)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 5.4 %	1.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達
	(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 面積、営業時間	原単位当たり排出量	
		基準年度 23.340 t CO <sub>2</sub> /(百万m <sup>2</sup> ・h)	(6)年度 24.596 t CO <sub>2</sub> /(百万m <sup>2</sup> ・h)	
			目標年度 23.107 t CO <sub>2</sub> /(百万m <sup>2</sup> ・h)	
(該当事業者のみ記入)				
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等
	百貨店業	0.792	以下	0.642

【削減状況の自己評価】

- 省エネ法の管理基準に基づき、エネルギー使用状況を確認しながら省エネ対策に取り組んだ。
- 営業時間外の消灯の推進、事務所等での不要な照明の消灯、冷房温度の緩和等に取り組んだ。
- 今後もLED照明導入など計画した措置を実施するとともに追加の削減対策を検討する。

**【推進体制】**

- ・店長を環境保全責任者として環境委員会を構成し、店の環境保全、維持活動を明確化し、環境マネジメントシステムを確立・文書化し実施し維持します。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山高島屋 本館 岡山高島屋 東館 タイムズ岡山タカシマヤ	(令和6年度実施分) ・各階天井照明をLED照明に更新 ・売場改装時にLED照明に更新 ・営業時間外の消灯推進  (今後実施予定分) ・各階天井照明をLED照明に更新 ・売場改装時にLED照明に更新 ・営業時間外の消灯推進

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無
その他	無

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無
その他	無

**【その他特記事項】**

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ、ウォームビズ運動に取組んでいる。
- ・外商部においてアドリングストップなどエコドライブの啓発を実施している。
- ・夏場の冷房温度緩和への取組として5月～9月の期間で設定温度を1℃～2℃緩和した。